

NPO 法人 PAH の会 入会申込書

平成 年 月 日記入

会員の種類 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 正会員(患者とその家族) 年会費:1口4000円×()口 <input type="checkbox"/> 賛助会員(正会員以外の個人) 年会費:1口4000円×()口 <input type="checkbox"/> 賛助団体等 年会費:1口10000円×()口 <small>※会費は下記の当会口座宛にお振込みをお願いします。 (振込手数料はご負担ください。)</small>
お名前 (フリガナ)	
住所	〒 -
電話番号	
メールアドレス	
通院病院 (患者さんの場合)	
病状 (患者さんの場合)	<input type="checkbox"/> PPH <input type="checkbox"/> PH <input type="checkbox"/> その他
治療法 (患者さんの場合)	<input type="checkbox"/> 酸素 <input type="checkbox"/> 経口薬 <input type="checkbox"/> フローラン <input type="checkbox"/> その他
ご意見等	

必要事項をご記入の上、**切り取って** 下記まで郵送してください。

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野5-8-A-209

NPO 法人 PAH の会

e-mail:m-yukiko@cf6.so-net.ne.jp

Tel&Fax:050-1031-3706

http://www.pha-japan.ne.jp

会費振込先:みずほ銀行 青葉台支店 普通 2101063

口座名義人: 特定非営利活動法人PAHの会

NPO法人 PAHの会について

会の目的

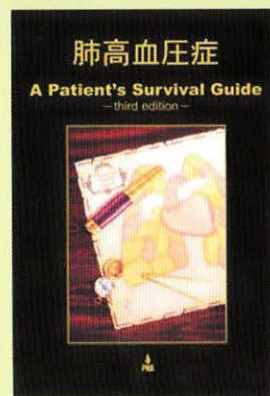
本会は、肺高血圧症患者とその家族が病気を克服し、充実した(意義ある)生活をおくるための連携と支援を目指す会で、以下の四つの目標とそれを実現していくための活動を行います。

1. 肺高血圧症患者とその家族が「病気を知ること」
2. 肺高血圧症患者とその家族が「病気に負けないこと」
3. 肺高血圧症患者とその家族が安心して闘病できる「医療や社会環境の改善および整備」
4. 肺高血圧症について社会への啓蒙と理解の増進

活動

本会は、目的達成のために以下の活動を行います。

1. 会員の交流会・勉強会
2. 会報誌等の発行
3. 会のホームページの運営
(<http://www.pha-japan.ne.jp>)
4. 難病に対する研究、医療、福祉制度の改善や向上等のための関連機関や行政当局との協力や要請
5. 肺高血圧症の早期診断や治療についての啓蒙
6. その他役員会で承認された活動



当会発行のガイドブック

NPO法人
PAHの会
Pulmonary Hypertension Association of Japan

入会案内のしおり

PAHの会は、肺高血圧症の患者と家族が運営している患者の会です。病気と向き合い、同じ病気の仲間たちと情報を交換して、励まし合い、支え合って、悔いのない治療法の選択をしていくための活動を行っております。当会は国内のみならず、海外の同じ目的で活動している患者団体との協力関係を強化して、最新の医療情報等の交換なども積極的に行っております。

共に励まし合い、支えあって
肺高血圧症を克服していくために
NPO法人PAHの会に参加しませんか?



NPO 法人 PAH の会

〒242-0002

神奈川県大和市つきみ野5-8-A-209

e-mail:m-yukiko@cf6.so-net.ne.jp

Tel&Fax:050-1031-3706

http://www.pha-japan.ne.jp

肺高血圧症とはどんな病気？

肺高血圧症とは、心臓から肺に血液を送る血管(肺動脈)の内腔が狭くなるなどにより、肺動脈の血圧(肺動脈圧)が高くなる病気です。肺動脈の血圧が高くなると、心臓から肺へ血液が流れにくくなります。肺動脈に血液を送る右心室は、より大きな力が必要なために心臓の筋肉を太くして対応しようとします。しかし、もともと右心室は高い圧力に耐えられるようになっていないため、この状態が続くと右心室の壁は厚くなり拡張し、右心室のはたらきが悪くなって右心不全を引き起こします。

肺高血圧症の種類

肺高血圧には、特発性肺高血圧症と二次性肺高血圧症があり、特発性肺高血圧症の原因は不明です。

二次性肺高血圧症は、膠原病、先天性心疾患、先天性肺疾患、肝障害、慢性閉塞性肺疾患、睡眠呼吸障害、慢性血栓性/塞栓性疾患などの疾患に伴って発症します。

症状

最も多くみられる症状は、肺高血圧症の息切れ、胸痛、気絶、慢性疲労、下肢の浮腫、抑うつ、乾性の咳、レイノー現象などです。

治療法

肺高血圧症の治療法としては、薬剤による内科的治療法と外科的治療法(肺移植)とがあります。かつては肺高血圧症にたいしての内科的治療法はほとんど効果がなく、大変予後の悪い病気でしたが、近年の治療薬の開発のおかげで著しく改善されてきております。



医療費の公費負担

PPH(原発性肺高血圧症)は現在、国により特定疾患治療研究対象疾患に指定されており、医療費は公費負担となります。PPHと確定診断されたら、住所地を管轄する保健所で特定疾患医療給付の申請をして下さい。ただし生計中心者の所得に応じて応益負担がありますが、重症患者認定を受けている方は自己負担は発生しません。

